

朝風

第19号

発行 仙台市スポーツ少年団
責任者 広報委員会
印刷 萩の郷福祉工場



SENDAI

(平成24年度)

団数 304団
団員 7,001名
指導者 1,598名

幅広いスポ少活動を

仙台市スポーツ少年団

本部長 安中 俊作

大震災から二年が経過しました。震災後のスポ少は、活動場所の確保等に苦労しながらも元気に活動していることを仄聞し、嬉しく感じております。

今、日本のスポーツ界は、体罰による自殺問題を始めとして、指導者のあり方が厳しく問われております。スポ少に携わる指導者の皆様は、「プレーヤーズファースト」を認識した指導を心がけることを切に望むものであります。

昨年、日本スポ少が創設五十周年を迎えるにあたり、その将来像の中に「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という新しい視点が提起されました。そこには、地域行事への積極的な参加及び学校や地域社会との情報の共有と連携の強化等が望まれております。単にスポーツ活動に片寄ることなく、幅広い団活動が行われることを願っております。

さて、今年は、宮城県にスポ少が誕生してから五十年という節目の年を迎えます。いろいろ関連行事が計画されておりますので、関係者の皆様のご協力、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



▲仙台市スポーツ少年団 本部長 安中 俊作



平成24年度 入団式・交流会

平成二十四年度

仙台市スポーツ少年団 入団式・交流会開催

四月二十二日(日) 十時〜シエルコムせんだいにて、仙台市スポーツ少年団の入団式が開催されました。団数一三〇団、団員・母集団・指導者含め一二四二名のみなさまの参加を頂きました。

●式辞

開会宣言の後、四年目を迎えた仙台市スポーツ少年団の安中俊作本部長が、七〇〇一名を超える団員・指導者とともに、今年度も一生懸命頑張ります。宜しくお願いしますと挨拶。

●祝辞

次に来賓を代表して仙台市長代理で仙台市スポーツ振興課長清水義明様、宮城県スポーツ少年団副本部長村上利仁様にご挨拶をいただきました。

●優秀団員表彰

来賓紹介の後、平成二十三年度優秀団員の表彰を行いました。

代表して茂庭台少年剣道の木村優太君が本部長より表彰され、他の優秀団員は各団の監督やコーチから、それぞれメダルと賞状が授与されました。

●誓いのことば

最後に小野寺颯太君(南小泉バスケットボール)と庄子遥さん(栗生スポーツ少年団)が、「団員綱領」を元氣よく宣誓し、楽しいスポーツ活動を通して健康な体と心を養うことを、全団員が誓い合いました。



▲誓いのことば 小野寺颯太君・庄子遥さん



▲来賓祝辞 宮城県スポーツ少年団 副本部長 村上 利仁



▲優秀団員表彰 木村優太君

平成二十四年度

仙台市・白老町歴史姉妹都市スポーツ少年団交流会



楽しかったよ!! 交流会
皆んなと友達になれた!!
来年はぜひ白老へ!!



八月四日(土)～八月六日(月)まで仙台市・白老町スポーツ少年団の交流会が開催された。白老町からは、四団が来仙された。

八月四日に、アークホテル仙台にて歓迎式典を開催。その後、市内観光として、仙台市博物館、仙台城址を見学。夕方には、子供達はホームステイを含む宿泊先へと向かった。

十八時からはスマイルホテル3Fにて、親たちによる懇親会が開催された。

五日には、スポーツ交流総合開会式を広瀬球場にて開催。その後、各種目別(野球、ミニバスケット)に交流会が開催された。夕方からはホームステイ等を受け入れた各団毎に子供と大人を含めた交流歓迎会が行われた。

六日は、九時より、歓送式が立町小学校にて行われた。歓送式後は、白老町計画による観光が行われ、七夕祭りを見学。十七時頃、仙台空港を後にした。



夏の花山で ジュニアリーダーズスクール

平成二十四年八月県主催のジュニア・リーダーズスクールに仙台のリーダーたちが参加しました。今までは、仙台市独自でジュニア・リーダーズスクールを開催しておりましたが「泉ヶ岳自然の家」は老朽化で再建中、「松島自然の家」は二十二年の震災と津波で全壊、後は市内から近いところと例えば「蔵王自然の家」なのですが小中学校の研修や合宿などで満杯状態でした。

前年も地震の為、止む無く中止でしたので二年連続スクールを休むわけにはいかず、県スポーツのスクールに参加させていただくことにしました。

開催地は「国立花山自然の家」です。県南は仙台駅前からは古川駅前からのバスツアーでした。団員は合計六三名でしたが、内仙台スポーツからは泉柔道・向陽台空手・レインボー・スターズ・青葉空手道等三五名の参加でした。バスは快適な高速道を降りて「伊達街道の駅」の先を左折すると過酷な山路が待つてました。かなりしんどくて参ってしまった子も二、三名いましたが山の上には広大な敷地の中に、でんと「自然の家」が待つていました。

海外旅行にでも行くような大きな荷物をかかえて、施設に歓声をあげて入っていました。オリエンテーションを受けた後は各々の部屋に分かれて就寝。二日目午前は体力テスト、夜は佐藤剛先生を先頭にナイトハイキングで、ホタルを追い戻してきて宿泊棟の裏でカブトムシ採集に夢中になってたようです。三日目は朝ラジオ体操の後、講話を聴き作文を書きました。

最後にお別れの恒例行事のお互いにサイン帳の交換です。皆、友達や仲間が増えたようです。帰りのバスは、いびきの合唱でした。仙台駅頭で合宿前よりイキイキ顔のお子さんをご父兄にお返しして無事解散しました。

花山の自然に大感激！



仙台市スポーツ少年団新規団紹介

●中野栄ミニバスケットボールクラブ(宮城野区)

中野栄ミニバスケットボールクラブは「激しく守って速く攻める」をモットーにイケメン監督の厳しい指導のもと練習しています。

何事も一生懸命であいさつの出来る子供になり貴重な体験を学びます。

練習日は、月・水・金(土・日練習試合)1年生から6年生の男女、ただ今団員を募集しています。

親の会代表 佐山 真由美



●八木山ジュニアバレーボールクラブ(太白区)

2012年4月、バレーボールを楽しみたい、八木山小学校の児童12名でチームを結成しました、現在は16名でバレーボールの基礎からゲームまで、週2回から3回の練習を行っています。まだまだ未熟なチームですが、子供たちの仲の良さを団結力へとつなげ1勝ずつ積み重ねていきたいです。

※練習試合をしてくださるチーム大募集です。

代表 長野 春美



平成24年度宮城県スポーツ少年団「功績賞」並びに平成24年度日本スポーツ少年団「顕彰」伝達式

平成25年3月17日にKKRホテル仙台において、平成24年度宮城県スポーツ少年団表彰式日本スポーツ少年団顕彰伝達式が行われました。

平成24年度宮城県スポーツ少年団「功績賞」受賞(団体・個人)

団体：大沢バレーボール・おきのサッカー

個人：田中 健一郎(高砂拳友会)・仙台 敬之(富沢バスケット)

関 恵(大野田サッカー)・他「功労賞」8名

平成24年度日本スポーツ少年団「顕彰」受賞(個人)

永年にわたりスポーツ少年団の発展、指導育成に貢献、特に顕著な功績のある団及び登録指導者を表彰する。

個人：西山 和人(仙台市スポーツ少年団) 他「感謝状」4名

以上仙台市関係

仙台市スポーツ少年団で検索！ ホームページを見てみよう!!

仙台市スポーツ少年団のホームページでは、行事のつど報告を行っております。スナップ写真もたくさん掲載しております。
是非アクセスしてみてください。
なお、あなたの団も紹介できるコーナーもありますので是非、ご利用下さい。

アドレス
<http://sendai-ships.boy.jp/>

平成24年度仙台市スポーツ少年団 指導者・育成母集団研修会並びに 平成25年度登録説明会開催報告

平成25年3月9日(土)
広瀬文化センターにおいて、研修会並びに登録説明会が開催されました。224団・318名のご父兄が参加されました。

【第一部】 平成24年度指導者・育成母集団研修会

【第二部】 平成25年度登録説明会

講 話：スポーツマンは歯が命 講 師：(社)宮城県
歯科医師会
相澤 俊彦氏

テーマ：スポーツマンは歯が命という講話をして頂いた。



平成25年度本部事業予定 入団式は4月20日 シェルコムせんだいにて

月日	曜日	行事名称	会場
4月10日	水	委員総会	仙台市体育館
4月20日	土	入団式	シェルコムせんだい
8月2日 ～4日	金 ～日	ジュニアリーダースクール (県主催)	国立花山青少年 自然の家
8月2日 ～4日	金 ～日	白老町スポーツ少年団交流会	白老町(遠征)
12月1日 12月8日	日	スポーツリーダー養成講習会 兼スポーツ少年団認定員養成 講習会(県事業)	東京エレクトロン ホール6F会議室 (旧県民会館)
平成26年 3月8日	土	指導者・母集団研修会、 登録説明会	広瀬文化センター

本年も登録はお早めに!!

仙台市スポーツ少年団の登録は

4月2日から7月31日までです。(土・日・祭日を除く)

登録後に、追加のある場合は

4月2日から8月30日までです。

登録事務受付変更

登録料25年度は(団員500円 指導者1,000円)

住 所：仙台市青葉区錦町1-3-9

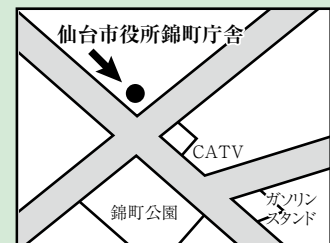
仙台市役所錦町庁舎3F

(財)仙台市スポーツ振興事業団内

T E L : 022-262-4180 F A X : 022-268-4193

事務局にお越しの際は駐車場がありませんのでご注意ください!

※AM9:00～PM17:00
昼休み中も受付ます。



広報委員会

広報委員長

委員

広報担当副本部長

小畑 安男
阿部 強・小松 優
山岸 勝彦・中里 孝行
青木 興一
吉田 尚

大震災から二年が経ち、被災地では復興のため日々努力をされている様子がメディアによって報道されております。指導者の方々には日々子供達のためご尽力され敬意を表します。
今回は事務局の渡辺さん山形さんに大変お世話になり写真も出来る限り載せ、読む朝風から見る朝風へと、見やすく皆様方がふと目をとめて頂けるような新聞作りをと努力して参りました。
団員の皆様のご協力頂きましたこと心より御礼申し上げ編集後記とさせていただきます。ありがとうございました。
平成二十五年四月二〇日

編集後記

種目別団体数の推移

種目 番号	種 目	年 度				
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	複合	5	6	6	6	6
01	陸上	0	0	0	0	0
03	サッカー	69	71	70	67	67
04	スノーボード	1	1	1	1	1
05	テニス	1	0	1	1	1
09	バレーボール	49	47	44	43	42
10	体操	0	0	0	0	0
11	バスケットボール	69	67	69	65	67
19	卓球	2	1	1	1	1
20	野球	70	72	75	76	78
23	柔道	13	13	11	11	10
26	バドミントン	3	3	3	4	5
29	剣道	12	11	12	11	8
31	ラグビー	2	1	1	1	1
35	空手道	14	14	14	14	16
40	ボウリング	1	1	1	1	1
44	少林寺拳法	1	1	1	1	1
55	トランポリン	1	1	1	1	1
99	ダンススポーツ	1	1	1	1	1
99	ソフトテニス	1	0	0	0	0